

# 令和4年度(2022年度) 児童館活動報告書

- ・ 西原公園 児童館 …P1
- ・ 託 麻 児童館 …P2
- ・ 秋 津 児童館 …P3
- ・ 東 部 児童館 …P4
- ・ 西 部 児童館 …P5
- ・ 花 園 児童館 …P6
- ・ 幸 田 児童館 …P7
- ・ 南 部 児童館 …P8
- ・ 清 水 児童館 …P9
- ・ 龍 田 児童館 …P10

	開催月	事業名	活動内容	備考
児童館行事	7月	七夕まつり	児童館内に七夕の笹を置き、来館者へ短冊に願いごとを書いてもらい飾ってもらう。 IF図書コーナーに「七夕まつりの絵本」を何冊か置き、七夕に関する理解を深めてもらう。	
	12月	クリスマス会	IF図書室にクリスマスツリー、クリスマスリースなどを飾り、クリスマスソングのCDを流す。 図書コーナーには「クリスマスの絵本」を何冊か置き、来館者にクリスマスを楽しんでもらう。	
朝の活動	4月～3月 (8月を除く)	就学前幼児の交流活動	毎週水曜日(第1・5を除く)1時間程度、親同士や親子間の交流活動を行う。 児童厚生員の指導のもと、親子でお遊戯や工作活動を行う。	対象者 1歳半～就学前の幼児とその保護者 毎週水曜日(第1・5を除く) 参加人数 4組(1組2名) 申込方法 窓口・電話 先着順(定員になり次第締切)
子育て支援			実施なし。	
児童クラブ			実施なし。	
特別行事			実施なし。	
(地域等親組織)クラブ活動			実施なし。	

	開催月	事業名	活動内容	備考
児童館行事	10月	ハロウィンパーティー	公民館内施設をまわると、その施設の仮装した職員からお菓子をもらえる。そのお菓子は事前に朝の活動で製作したものをを使った。	予約制 0歳・・・8組、1歳以上・・・10組(2回開催)
	12月	クリスマス会	赤と緑のビニールを使って、クリスマスリースを製作することをメインして、大型絵本を読んだり、歌ったりしてすごした。	子育てサークル「ちゅうりっぷくらぶ」共催
	2月	豆まき会	季節の行事を知るために開催。1月の朝の活動で製作した「オニのカチューシャ」を使った。心の中の悪いオニを想像させて、そのオニが豆まきによって退散する展開。	当日参加で開催
朝の活動	毎月	カレンダー製作	それぞれの月らしいカレンダー(5月はこいのぼり、6月はかさの折り紙)を作成。あらかじめ、台紙と部品を用意しておき、あそびの要素を取り入れて、無理なく作ることができるように工夫する。製作に必要な道具はできるだけ各自で用意してもらい、毎月の継続参加を呼び掛けている。	2月は寒波到来のため開催せず、材料を希望者に配付した。
	5月～6月	しゃぼん玉あそび	屋外でのあそびのため、熱中症に気を付けて開催した。	
	1月	たこつくり	ビニール袋にマジックで描いたものにたこ糸を結び、(雨天だったため)プレイルームを走ってたこあげを行った。	
子育て支援	4月、7月、1月	3B体操	ボール、ベル、ビルターを使って音楽に乗って体操を楽しむ。0、1歳の親子、1～3歳の親子それぞれ8組募集で毎回ほぼ定員の申し込み。	
	6月、9月、12月、2月	親子トランポリンあそび	1歳半以上の親子を2つの時間帯、それぞれ7組募集で、毎回ほぼ定員の申し込み。	
	6月、12月、3月	親子でリトミック	軽やかなリズムに合わせて歌ったり体を動かして楽しむ。0、1歳の親子、1～3歳の親子それぞれ10組の募集で毎回キャンセル待ちが発生している。	
児童クラブ	5月～9月	運動クラブ	「運動クラブ運動の基礎づくり」として全4回開催。小学1、2年と3、4年それぞれ8人募集したところ、小学1、2年は5名、3、4年の応募はなかった。体幹あそび、とび箱、鉄棒、マット等を行った。	
	2月～3月	運動クラブ	小学1年、小学2年以上それぞれ8人募集したところ、小学1年は10人、2年以上は8人の申し込みがあり、全員を受講生とした。徒手運動、マット運動、鉄棒の3回開催した。	
特別行事			実施なし。	
(地域等親組織)クラブ活動			実施なし。	

	開催月	事業名	活動内容	備考
児童館行事	5月	走り方教室 (2回シリーズ)	運動会を前に下田スポーツクラブの下田先生を講師にお招きし、走り方教室を初めて実施した。基礎体力づくりを通して正しいフォームで走ることに慣れ、走る楽しさや達成感を体験できたようだ。こどもたちの自信につながったことと思う。	1~3年 9人 4~6年 4人
	7月	プラ板ストラップ作り	3歳以上の幼児とその保護者、小学生の2クラスを設け実施した。プラ板を事前に加工(けずる)しておくことにより、小さいこどもでも色鉛筆で細かい色塗りが可能となった。時間内に1人3枚ずつ仕上げることができた。出来たストラップに大喜びであった。	幼児と保護者:6組 小学生:9人
	8月	リ・グラスアート作り	県の環境センター職員を講師に招き、環境についての話を聞いた後、リ・グラスアート作りに取り組んだ。〈リ・グラスアートとは、砂のように細かく砕いたガラス粒(カレット)を使って色々な好きな絵を描くこと〉参加した小学生は思い思いの作品を仕上げ、喜んで持ち帰った。	小学生17人 保護者10人の参加 (小学1・2年生は保護者同伴)
朝の活動	4月~3月	わくわくタイム	4月、20組の登録でスタートし、1学期を終わるころには40組、3月末には70組となり、とても活気のある活動となった。(0・1歳クラスの登録が6割、2・3歳クラスは4割) 日々の活動の中でもせいさくは人気があり毎月の季節のせいさくを喜ばれていた。 また、おはなし、身体測定も好評であった。 うんどう会やクリスマス会、豆まきなどの年中行事もたくさんの親子が楽しんでいた。	実施回数:49回 参加人数:乳幼児420人、保護者377人 合計797人
子育て支援	4月~3月	身体測定	一般利用の方(わくわくタイム登録児以外のお子さん)から多くのご要望を頂いていたので、0・1歳児を対象とした測定日(月1回)を実施。コロナ禍の為、測定ができる場所が少なくなっているため助かりますとの声を多くいただいた。	実施回数:12回 参加人数:64組
	4月~3月	避難訓練等	毎月実施。(火災・地震・大雨洪水・台風・不審者) 小さいお子さんを抱えての訓練は大変だと思うが、いざという時に備え、慌てずに速やかに避難できるように、分かりやすい声かけや安全な誘導を心がけた。 職員間では、避難経路や消火器などの配置を確認した。また、非常ベルの点検も必ず行った。	実施回数:12回 参加人数:49組 (乳幼児54人、小学生6人、保護者43人)
	12月・2月	親子ふれあい遊び	講師に高戸里美先生をお招きし、乳幼児を対象に親子で楽しめるふれあい遊びを実施した。 感染対策をしっかり講じ、間隔や消毒の時間を挟みながら行った。 音楽に合わせて歩いたり踊ったりなど親子で楽しい時間を過ごされていた。 お母さん方も久しぶりに楽しく体をたくさん動かせた嬉しそうな声が聞かれた。	実施回数:2回 参加組数 12月:2・3歳児5組、0・1歳児7組 1月:2・3歳児7組、0・1歳児10組
児童クラブ	9~11月	運動あそびクラブ	講師にT-STEPの先生に来ていただき、マット運動、鉄棒、跳び箱を教えていただいた。 途中ゲームを取り入れたりすることで、こどもたちはとても楽しんでた。 こどもたちはコロナ禍で体を動かすことが少なかったこともありとても喜んで指導を受けていた。	実施回数 5回 参加人数 11人
	1月~2月	絵画造形クラブ	アトリエパレットの松尾先生を講師にお招きし、小学1~3年生を対象に実施した。 絵の具の基本的な使い方から、お花の絵を描いたり廃材でおもちゃを作ったり、幅広い制作を教えていただいた。 こどもたちも、自分が上達していることが分かるようで喜んでた。 今年から保護者の負担軽減を考え、児童館で筆とパレットを準備し、講師の先生が絵の具を用意された。保護者の方からもとても喜ばれた。	実施回数:5回 参加人数:10人
特別行事			実施なし。	
(地域等親組織)クラブ活動			実施なし。	

	開催月	事業名	活動内容	備考
児童館行事	12月	クリスマスコンサート	児童館とラスカルクラブ共催で、乳幼児ママ・パパ教室に講師を依頼して、クリスマスコンサートを開催した。公民館ホールでエレクトーン奏者による演奏を聴いたり、一緒にクリスマスソングを歌って楽しんだ。	
朝の活動	5月・6月・7月 10月・11月・ 12月・1月・2月	3B体操	0歳児と保護者、1,2歳児と保護者対象で月によって子どもの年齢分けて実施。3Bとは、ボール、ベル、ベルターの3種類の道具を使って、体を動かしたり音楽に合わせて踊ったりする全身運動で、親子で体を動かすことでリフレッシュにつながった。	
	5月・6月・7月・ 9月・10月・11月・ 12月・2月・3月	身体計測	プレイルームにおいて、午後2時間くらいの時間内で希望者による身体計測を行う。計測は体重、身長を職員で行う。保護者にとって子どもの身長、体重の生育は気になる方が多く、毎回たくさんの方が計測に来られている。計測後は職員への質問があったり、来館者同士での話が盛んだった。	
	5月・6月・10月・ 11月・12月・1月・2月	運動あそび	0歳児と保護者、1,2歳児と保護者対象で月によって子どもの年齢分けて実施。親子でのふれあい遊びから始まり、サーキット遊びへと展開。月齢年齢に合わせて運動機能の発達や感覚の育成等について遊びを通して体験する。	
子育て支援	6月	救急法指導	管轄内の消防士、救急救命士より、未就園児と保護者を対象に、けがの応急処置、AEDの使い方などを学んだ。	
	9月	食育の話	東区保健こども課の管理栄養士による食育の話。子どもと一緒に楽しい食事というのが基本。その中で、食べ物の好き嫌い、食事の量と発達曲線、食事バランス、食事中の環境づくりなどについての話があった。また離乳食についてはサンプル、レシピなどを使って具体的な説明があった。	
	5月・6月・9月・ 10月・11月・12月・ 1月・2月	親子リズム体操	1・2歳児と保護者を対象にした専門講師による講座。音楽に合わせて歩いたり、走ったり、また季節の曲に合わせて表現遊びを行った。サーキット遊びもあり、最初は慣れない子どももいるが、回を重ねることや周りの子どもの刺激で学習していくこともできた。親だけを対象にエアロビクスもあり体を動かすことでリフレッシュできた。	
児童クラブ	5月・6月	小学生スポーツクラブ	小学1・2年生と3年から6年生対象に時間帯を分けて、公民館ホールにて実施。合図に合わせて走ったり止まったり機械性を養う。速く走るコツ、ボール投げのコツを学んだり、フープを使ってゲームを楽しんだ。専門講師による指導なので、遊びを通して楽しく基礎を学ぶことができた。	
	8月	夏休み絵画教室	専門講師による指導を受けた。今回は、スケッチで、テーマ自分の顔を描こう又は野菜と描こうで各自が選択をした。クレパスや絵の具で色を重ねていくことにより完成作品への感動を得た。	
	11月	小学生跳び箱教室	小学1・2年生と3年生から6年生のクラスに分かれて専門講師より指導を受けた。跳べるまでの基本でフープを使ったり、走る、跳ぶの動作を行う中、自分のペースで跳び箱が跳べるようになった。できたことにより喜びと自信へとつながった。	
特別行事			実施なし。	
(母地域 親域 クラブ 組織 活動 等 動 )	12月	クリスマスコンサート	ラスカルクラブ主催で、乳幼児ママ・パパ教室に講師を依頼して、クリスマスコンサートを開催。公民館ホールでエレクトーン演奏による演奏を聴いたり、一緒にクリスマスソングを歌って楽しんだ。	
	1月	子育て体験懇談会 手作りおもちゃで遊ぼう	ラスカルクラブ主催で子育てホットサポーターさんを依頼して開催。講師より手を使っての遊びや牛乳パックのびっくり箱などの紹介があった。実際に、雑材を使っての笛や紙とんぼ、尺とり虫などを親子で作って楽しんだ。親と子のふれあいの大切さや身近な素材、雑材で利用してのおもちゃ作りができることを体験できた。遊ぶヒントができ、よい機会となった。	
	2月	親子リズム体操	ラスカルクラブ主催で乳幼児ママ・パパ教室に講師を依頼して開催。親子リズム体操を0歳児と保護者1,2歳児と保護者の2回に分けて実施。音楽に合わせて、親子で体を動かしたり、リズム遊びを体験した。コロナ禍の中だったので、親子でのびのびと体を動かしリフレッシュできたようだ。	

	開催月	事業名	活動内容	備考
児童館行事			実施なし。	
朝の活動	4月～3月	親子ふれあい遊び	愛着形成を目的として、親子ふれあい遊びを毎週金曜日に行った。(具体例 手遊び、ふれあい遊び、絵本の読み聞かせ、パネルシアター等) 感染症予防対策として、ジョイントマットを使用し各参加者の間隔をとった。	
	12月	クリスマス飾り作り	色画用紙でうちの形のカードにクリスマスツリーやカーテン、ソファ、ラグなどの家具や動物を貼って、クリスマスカードを作った。	
	3月	ひなまつりコンサート	演奏曲にはアニメやママたちがよく知るポピュラー曲も含まれ、紙芝居には効果音として琴、木魚、鳴門などを入れ、子ども達を楽しめるよう工夫されていた。終了後はなかなか触れる機会の少ない琴や和楽器を手に取りならし、日常とはちょっと違う楽しい時間を過ごすことができた。	
子育て支援	4月、10月、2月	ベビーマッサージ	地域のボランティアの方で、ベビーオイルマッサージ資格取得者である講師の百田ゆかり氏指導のもと、乳児親子を対象にベビーマッサージを実施した。当初、年4回の計画だったが、新型コロナウイルス拡大のため3回の開催にとどまった。 利用者にも好評で、毎回参加者も多く親子共に良い効果を与えているように見受けられる。	8月は中止
	10月	ドナルド先生の運動遊び	スムーズな状態で子どもを運動させがちだが、マットの下に布ブロックやボールを置きその上でハイハイしたり、あおむけに寝かせたりしてラフな状態を体で感じることやジョイントマットでの移動遊び、お家にあるものを取り入れる運動遊びが効果的であった。 0歳児の遊びはワンパタンになりがちなので、声を掛けた保護者の方に他の活動にも参加したいとの声があった。	
	11月	乳幼児の栄養教室	西区保健子ども課の栄養士による月齢に合った手軽に作れる栄養バランスのとれた食事についての講話、質疑応答などを実施した。 参加者からは離乳食を始めとした子育てに関する悩みや気がかりなことの質問があり、それらに対するアドバイスをを行った。	
児童クラブ	6月～10月	アートクラブ	講師の大木友美氏の指導のもと、小学生を対象に様々な作画や工作制作に取り組んだ。 本年度は15名の参加であった。欠席者も少なく、参加者は課題に対し楽しみながら、生き生きと取り組んでいる様子だった。	
	9月～12月	キッズ体操	小学1年生～2,3年生を対象に講師の下田和博氏により全7回の基礎的な運動の指導を行った。 新型コロナウイルスを鑑み、激しい運動ができないことから鉄棒・跳び箱の基礎を重点的に実施した。	
	1～3月	ダンスの基本	リズム感覚を身につけ自信をもって自己表現できるようになることを目標に、講師の富重叶夢氏による指導がなされた。最終回には保護者の前でダンスを披露し、親子ともに満足度の高い講座となった。	
特別行事			実施なし。	
(母地域親クラブ等活動)	6月	ベビードダンス	津田裕子氏を講師に迎え、西部公民館大ホールで開催した。カラーボールを使用して子どもに色を教えたり、輪っかを回して全身運動をしたりと、頭と体を使って楽しく体を動かしていた。梅雨の時期でも家庭で工夫して運動ができるという感想があった。	
	8月	親子3B体操	西部交流センターにて、ベル(浮き輪のようなもの)の上を歩いたり、母親の補助でジャンプしたりと精一杯体を動かしていた。 母親は子どもを利用してのストレッチなどを楽しんだ。	
	12月	乳幼児ママパパ教室 講話「自然と共に育つ子育て」	自然を子育ての中にどのように取り入れていくかを知ることを目的に、環境カウンセラーの小林修氏を講師に迎えて乳幼児ママパパ教室を開催した。子どもに対しての声掛けを改めて見直すきっかけになった、子どもの純粋な心や探求心を深めていくためにはまず親が同じ目線に立つことが必要と気づいた、との感想があった。	

	開催月	事業名	活動内容	備考
児童館行事	2月	鬼のお面づくり&豆まき会	3年ぶりの開催となる。フィジカルディスタンスを確保するため、公民館ホールでの開催。ジョイントマットを床に敷き、他の方との距離が取れるように配置して行った。 当日は19組38人の親子が集まり、鬼のお面を親子で作った後、体操『鬼のパンツ』を元気いっぱい踊る。『鬼さんなんかには負けないぞー!』の掛け声の後、大きな太鼓の音が鳴り響き、赤鬼の登場。『おにはそと〜!』と言いながら、果敢に立ち向かっていく子、鬼についていく子など様々。誤飲防止のため、本物の豆でなく新聞紙を丸めたものを使用。	
	10月	ミニミニ運動会	公民館ホールで開催。ジョイントマットを壁に沿って敷き、座る場所を指定。出番以外はジョイントマットで待ってもらうようにした。保護者の方も1家族につき2人までとし、できるだけ密にならないようにした。児童館利用の低年齢化が進んでいるため、赤ちゃんでも気軽に参加できるような内容で行った。ふれあい遊びから始まり、保護者が子どもを抱っこしてかけっこ、ハイハイ競争、技巧走、玉入れなど盛りだくさん。途中で休憩も入れつつ、ゆったりと進めた。親子遊戯の『アンパンマン体操』は9月から練習していたこともあり、親子でばっちり踊っていた。最後は児童厚生員手作りのアンパンマンメダルをもらい、嬉しそうに帰って行った。18組48人の親子が参加。	
	10月	バルーンアート教室	3歳~小学生と保護者の方を対象に土曜日実施。花園では初めての試み。児童厚生員も準備段階で空気の入れ方、作り方を教わる。風船をねじるたびに『割れそう』と怖がっていた保護者の方も、触っているうちに徐々に慣れていった。簡単に作れる剣や刀からスタートしたので、子どもたちも『自分でできた』という達成感を味わうことができた。最後は難易度が高くまモンやウサギにも挑戦。『次はいつありますか?』と聞かれるほど楽しかったようだった。8組21人が参加。	
朝の活動	9月	フィンガーペイント	汚れることを嫌う子が多いこと、児童館利用の低年齢化が進んでいることもあり、手軽に参加できる『汚れないフィンガーペイント』を計画。色画用紙の上に絵具3・4色をパール大で点置きし、ジップ付きのビニール袋に入れてその上から指で押し伸ばして遊ぶ。最初は遊び方が分からず戸惑う子もいたが、保護者の方が『こうするんだよ』と絵具を伸ばしてみせると、恐る恐る触り始める。指で触っても何もつかず、足で踏んでも足裏に何もつかないことを発見し、安心して遊ぶ姿が見られた。赤ちゃんはぐしゃぐしゃにして楽しみ、3歳になると色が混ざるのを見て楽しんでいた。幅広い年齢のお子さんに楽しんでもらえた。	
	11月	クレヨンを使ってみよう	最初に絵の発達過程の話をし、殴り書きの大切さをお伝え。今日は口出しはせずに子どもたちに自由に描かせて欲しいと伝えスタート。画用紙を1人1枚ずつ配り、裏面まで描いても足りず、ポスター裏も利用して思いっきり描くことを楽しんだ。最後は新聞紙をつなげたものにみんな顔を突き合わせて殴り書き。他の子がどんなふうに見えるかを見ることができ、いい刺激になったようだった。	
	1月	ふうせんであそぼう	参加希望が多く、人数制限の関係で参加できない方が数組。児童厚生員がエプロンの中に風船を入れて大きいお腹で登場すると、恐る恐る近づいてそーと触りに来る子、気になりつつも近づけない子など反応は様々。2歳前後の子が多かったため、風船をついたり、上から落ちてきた風船をキャッチしたり、足でキックしたりと、いろいろな遊び方を楽しむことができた。アンパンマンのチーズ(大きな段ボールにチーズの顔が描いてあり、口の部分が切り取られているもの)の口に風船を入れる遊びや、大きな布に風船を全部乗せて、風船をふわっと雨のように降ってくる『風船の雨』も大好きで、何度も繰り返し遊んだ。	
子育て支援	5, 6, 9, 10, 2, 3月	おはなしたんぼぼ	令和4年度から復活した、ボランティアサークル『たんぼぼ』さんによる絵本の読み聞かせ。密にならないよう参加は4組ずつまでとし、2回に分けて行う。手遊びや絵本、パネルシアター、エプロンシアターなど毎回趣向を凝らし、季節に合わせた内容で飽きさせない工夫をされている。ボランティアの方はおばあちゃん世代の方がほとんどで、お母さんたちも話しやすいのか、毎回欠かさずに参加してくれる方もいる。	
	6月	さと子先生のリトミック	0歳児と1,2歳児の2つのクラスに分けて各10組を募集。とても人気がありキャンセル待ちが出るほどだった。人との距離をとるためにマットを並べ、そこに座るようにしリトミックスタート。まずは、4分・8分・16分音符に合わせてリズムをとるところから。なじみのある音楽に合わせて体を揺らし、楽しく学ぶ。「バスにのって」の曲に合わせて親子で体を動かしたり、うさぎやゾウ、リスになってまねっこあそびをしたりと盛りだくさん。最後はすずやタンバリンも登場し、皆で合奏して終了。ピアノに合わせて体を動かす時間はあっという間で、親子共に楽しみ、笑顔で帰られた。	
	11月	親子トランポリン教室	10時から3つの時間帯に分けて、各5人で募集。今回は1歳半から参加OKとした。まずはトランポリンに慣れることからスタート。保護者が足をのばしてトランポリンの上に座り、ひざの上に子どもを抱っこして揺れる感覚を楽しむ。慣れてきたところで保護者はトランポリンの外にまわり、外から手を握って、子ども1人でジャンプ。徐々に保護者の手も離れ、1人で跳べるようになった。最初はいつもとは違うトランポリンの揺れに苦戦していたが、次第に緊張もほぐれ笑顔が見られた。	
児童クラブ	5月	スライムであそぼう	小学生対象の活動をするのは3年ぶり。10時と11時に分け、各5人ずつで行った。あらかじめ児童厚生員が作っていたスライムを見せると、目を輝かせる子どもたち。スライムを口に入れない、服や髪の毛につけないなどの約束してからスタート。色水を赤黄緑の3色用意し、好きな色で作る。2色混ぜて違う色を作ったり、できあがったスライム同士をくっつけて大きくしたりと、それぞれ自由に楽しむことができた。1人3個ずつ作ることができ、満足して帰った。	
	11月	リグラスアート	熊本県環境センターの方に来ていただき、環境問題のお話をしていただいた後、リグラスアートづくりに入る。まずは自分の好きな絵柄を選び、はがきサイズの木の板にカーボン紙で絵柄を書き写すところから始まる。その後、線に沿って木工ボンドを塗り、色のついたガラスの粉をふりかけていく。難しい絵柄を選ぶ子が多く、完成までたどり着くのか心配したが、子どもたちはものすごい集中力を発揮。講師も驚き、感心されるほど素敵な作品に仕上がった。	
特別行事			実施なし。	
(地域等親組織)クラブ活動			実施なし。	

	開催月	事業名	活動内容	備考
児童館行事	7月	七夕会	・パネルシアターで七夕の話を上演した。子どもたちを集めて行う久しぶりの活動でしたが、たくさんの方が上演を喜んでいた。	
	12月	クリスマス会	・たくさんの人に参加してもらうため1日2回サンタクロースの登場を行った。職員とサンタクロースでハンドベル演奏も行った。児童館手作りのクリスマスカードをサンタクロースから手渡してもらい、子どもたちの笑顔溢れる1日となった。	
	2月	豆まき会	・上記と同様、たくさんの人に参加してもらうため1日2回赤鬼・青鬼に登場してもらった。鬼が怖くて泣きだす子どもも多く、豆まきにはならなかったが写真撮影も行い、後で見るといい思い出になったと思われる。	
朝の活動	5月	たのしいあそびうた (親子ふれあいあそび)	・朝のお集りが終わった後、乳幼児も親子で出来る手あそびやふれあい遊びを音楽に合わせて行った。他にもリズムに合わせてプレイルームを散歩したり、タンバリンが鳴ったら止まる等を行い、最後は子どもを抱きしめて頑張った事をほめるように言葉を掛けた。	
	10月	ハイ! タッチしてあそぼう	・朝のお集りは乳幼児全員が参加し、その後申し込みされた1~2歳の親子と一緒に活動する。先生が持っているタンバリンまで走ってくる。山を乗り越えてタッチしにきたり、曲に合わせて友達にタッチする等少しずつ難しくしながらも親子で楽しんだ。	
	1月	ミニミニサーキット	・朝のお集りは乳幼児全員が参加し、その後申し込みされた1~2歳の親子と一緒に活動する。出来ないところはお母さんと手をつないで行う。フープを飛び、大きな積み木の上を歩き、トンネルをくぐることをサーキットにして親子で回っていく。最終的に障害物を頑張って乗り越えて楽しそうだった。	
子育て支援	6月	トイレトレーニング	・おむつを外す年齢やタイミングについて、講師の藤井秀代先生から講話があり、1人1人の悩みに対しても解決策を教えて頂いた。	
	8月	作ってあそぼう	・講師の大津山先生から昔ながらの竹を使っての水でつぼう作りを教わり、参加した小学生たちは大いに喜んで水あそびを楽しんだ。	
	10月	運動あそび	・講師の緒方保美先生が大きな声を出したり、身振り手振りで指導されると、参加した親子もお互いにスキンシップをとって、一緒に体を動かして楽しそうだった。	
	12月	クリスマスリースをつくらう	・講師の市原生美先生からクリスマスらしいリース作りを教わり、参加した小学生たちは自分なりの個性を生かした作品に仕上がりに、皆満足した表情だった。	
児童クラブ	6月~12月	絵画・造形	・図工集会室で10時~12時まで、小学1年生から4年生が対象に実施。材料費は7回で3,850円。長年続けている活動で人気があり抽選によりクラブ生を決定した。講師の大木友美先生から毎回違うテーマで指示を受け、工作や絵を描いたり楽しそうだった。	
	6月~12月	硬筆	・図工集会室で10時~12時まで小学1年生から6年生を対象に実施した。講師は吉仲尚美先生。材料費は7回で500円。活動を通して他学年や他校の子どもたち同士の交流の場となり、最初は知らない者同士が回を進めるごとに話すようになり友達になっていくのも良かった。	
特別行事			実施なし。	
(地域等親組織)クラブ活動			会員が集まらず、発足できなかった。	

	開催月	事業名	活動内容	備考
児童館行事	8月	親子プログラミング教室	パソコンを使用したゲーム作り。実施日令和4年8月28日(日) 親子で、パソコンを活用したゲームの作成。参加者も多く盛況でした。南部公民館大ホールで開催。	参加者は小学生とその保護者34人 (株)マリオネットより講師1人
	9月	リ・グラスアートでプレゼントづくり	令和4年9月11日(日)実施。対象は、管内の小学生、南部公民館大ホールで開催。 敬老の日のプレゼント作りを兼ねて実施。最初は、環境問題についてのお話がありその後アート作り。 廃材を利用し砂のように細かく砕いた色とりどりのガラスを使って絵をつくりました。 熊本県環境センター「動く環境教室」を利用	参加者小学生とその保護者24人 熊本県環境保護センター講師 1人
	通年	キャラクターさがし	始まりは、新型コロナウイルス感染拡大により、来館児童に対しソーシャルディスタンスを十分に取りながら遊ぶことが可能なものとして考え、アニメやコミックなどの人気キャラクターのイラストを館内に貼付たものを探してもらい楽しみを子どもたちに感じてもらうことが狙いだが、休止していると、次はいつからですかの問い合わせがあるようになり、かなり浸透している。	
朝の活動	6月	シャボン玉あそび	実施日令和4年6月30日(木) 児童館の前の広場で、シャボン玉を飛ばして親子で楽しんだ。	親子11人の参加
	10月	どんぐり拾い	実施日令和4年10月27日(木) 近接する公園に親子でどんぐりや紅葉した葉っぱを拾いにでかけて、秋の一日をみんなで楽しんだ。	親子32人の参加
	通年(月2回)	制作キット配付	自宅で作って楽しむことができる制作キットを来館者に配布している。各月のカレンダーやオモチャなど、親子で楽しむことができるキットを配付した。毎月のカレンダーは好評です。	
子育て支援	6月	歯のおはなし	南区保健子ども課の協力を得て実施。児童館プレイルームにて実施した。歯科衛生に関する講話を親子向けにしてもらい、その後実際に歯磨き指導を親子で受ける。 事前に児童館だよりにて、参加の際は普段使用している歯ブラシとタオルを持参することを広報しておく。	親子11人の参加 南区保健子ども課 歯科衛生士より指導
	6、7、9、10、11、12、2、3月	子育てサロン	子育て中の保護者を対象に、子育てから少し解放されるように、見守り保育を提供し、その間にお話を楽しんだり情報交換をして頂いている。主な活動は、(変わり絵、親子のふれあい遊び、絵本の読み聞かせ等)である。総合子育て支援センターからボランティアサポートの派遣を依頼している。	参加者は、親子で181人。計8回実施、1回平均23人の参加者
	10月	乳幼児の栄養相談	南区保健子ども課の協力を得て実施。児童館プレイルームにて実施した。南区保健子ども課、管理栄養士から「乳幼児の栄養・おやつ」をテーマに栄養相談、指導を実施した。参加した保護者は熱心に聴いておられ、和やかな中で栄養相談に応じていた。	親子12人が参加した。 南区保健子ども課 管理栄養士より指導
児童クラブ	5月～12月	絵画造形クラブ	35年間続く人気のプログラムである。講座内容(第1回開講式、棒人間をかこう、第2回コロコロ虫をつくろう、第3回コンテとマスクングテープでかこう、第4回よくみてかこう、第5回どうぶつをつくろう、第6回来年の干支をかこう、第7回閉校式、自由にかこう)全7回実施。	定員は、当初16人で予定していたが新型コロナウイルス感染拡大のため8人に人数を絞って実施した。
	5月～8月	運動クラブ	楽しく身体を動かすことで児童の心身の健全な育成に寄与する。対象は小学生、定員は16名、年7回南部公民館大ホールで実施。毎回、使用する器具を替えて児童が飽きないように、一人一人観ながら講師の先生が指導している。	講師指導の下に、楽しく安全に基礎体力の向上に役立っている。
	9月～12月	体操クラブ	楽しく身体を動かすことで児童の心身の健全な育成に寄与する。対象は小学生、定員は16名、年7回南部公民館大ホールで実施。 体操クラブの主な活動内容(第1回 マット前転、飛び込み前転 第2回 マット開脚前転 第3回 鉄棒 中抜き回り、中抜き戻り、前回り 第4回 鉄棒 逆上がり、第5回 跳び箱 1段から細かく指導、第6回 跳び箱 何段まで飛べるか?第7回 成果発表)	講師指導の下に、十分な間隔を保って窓の開放など万全の感染対策を行ったうえで楽しく安全に実施している。
特別行事			新型コロナウイルスの影響により、運動会などの特別行事は実施せず。	
(母地域親クラブ等活動)			新型コロナウイルスの影響により、会の発足が出来なかったため、夏まつりや餅つきなどの行事は実施せず。	

	開催月	事業名	活動内容	備考
児童館行事	7月	七夕会	※感染対策として、間隔を空けて座っていただくように声掛けを行う。 ※公民館のガイドラインに沿って受け付け人数を決める。 手遊びの後、職員による「七夕」に関するお話を、紙コップに「ひこぼし」や「おりひめ」などを描いて貼った物を使って行う。話し始めると、興味を示す子は、母親から離れ前に来てコップを触ろうとしていた。その後は、手袋シアターや紙皿シアターでの話をし、最後は、みんなが知っている「バスに乗って」の音楽に合わせて、親子で身体を動かし、ふれ合いの時間を設け終了した。	※期日前投票所が児童館に開設されたため、公民館和室で実施。 事前予約制 参加者:5組11人
	10月	運動会	事前予約制の為、参加する子どもさんの月齢・年齢が事前に把握できるので、月齢(年齢)に応じて、赤組:6組、白組:6組に分けておく。組み分けによって、座る場所(荷物置き場含む)も指定しておき、その場所から移動してもらい、出番が終わったらその場所に戻るようし、一ヶ所に集まらずに移動出来るようにして開催した。 まず、白組・紅組に分かれて入場し、間隔を空けての準備体操「サンサン体操」⇒年齢に応じたハイハイ・よちよち競争⇒新聞紙を使っての親子ゲーム「くだもの狩りを楽しもう」⇒子どもによるお面選びゲーム⇒整理運動「バスに乗って」⇒職員手作りのメダルを受け取る、の順で行った。片付けも含めて1時間で終了。 子どもたちはお面やメダルをもらい喜び、保護者は、競技に参加している子どもの姿や、入場門をバックにした子どもの姿を、携帯で写真やビデオ撮影をされていた。	事前予約制 参加者:12組:26人 公民館2階ホール ※競技で使った物や、設置した物はこまめに消毒を行った。
	12月	クリスマス会	参加者が事前把握できるので、間隔を空けて畳を床に敷き、家族ごとに座ってもらう。 まず、クリスマス制作として、とんがり帽子に星や丸シールを親子で貼る。その後、すずやマラカスを持って「赤鼻のトナカイ」の曲に合わせてみんなで楽器遊びを行う。その他、手袋人形やパネルシアターによるクリスマスに関する話を聞き、終了と思ったところで、サンタさんに登場してもらう。白い大きな袋を担いだサンタが登場すると保護者は喜び、子どもは保護者にしがみついていた。風船のプレゼントを受け取った後、サンタと一緒に記念写真撮影を行う。	事前予約制:図工集会室にて 参加者:6組:13人 サンタ:まちづくりセンター男性職員
朝の活動	5月・6月 7月・9月 10月・11月 12月・1月 2月・3月	お話会	基本は、外部団体より、ボランティア2名の方に来ていただき開催するが、ボランティアの方が来館しない月は、児童厚生員が行うようにし、なるべく月1回のお話会を実施するようにした。 ボランティアさんのレパートリーが豊富で、絵本の読み聞かせはもちろんの事、「手遊び」「指人形」「手袋人形」などを使って行われるので、子どもたちも飽きること少なく、保護者の膝の上でよく見ている。導入に歌われる曲が同じなのも、参加者に安心感を与えるのではないかとと思う。最後に「わらべ歌」に合わせての親子ふれあいの時間などがあり、30分弱で終了する。	当日10時30分受付 開始:11時 参加者: 5月:4組・8人 6月:3組・6人 7月:2組・4人 9月:5組・11人 10月:3組・6人 11月:4組・8人 12月:4組・8人 1月:7組・14人 2月:6組・12人 3月:8組・16人
	4月・6月 10月・11月	しゃぼん玉遊び	子どもたちに人気の活動なので今年度も計画した。ただ、来館者が乳幼児とその保護者が多いため「吹けないので…」と参加を躊躇される方がいた。「他の方がするのを見ているだけでも良いですよ、また、吹かないタイプもありますから。」と声を掛けると参加される方もいた。保護者向けには、しゃぼん液容器、ストロー。子どもたち向けには、しゃぼん液受け皿、いろいろな形のしゃぼん玉ができる手持ち式や、スイッチを入れると自動で出てくる物等を準備しておいた。児童館広場の水道近くの本陰に、荷物を置いたり、座って見学したりできるようにシートを敷いておき、参加者が揃ったら、しゃぼん液と道具を保護者に渡す。しゃぼん玉を飛ばすのはもっぱら保護者さんで、子どもさんたちは、飛んでいくしゃぼん玉を目で追いかけてたり、手で触らせてもらったりしていた。天気や参加者の年齢にもよるが大体20分~30分で終了した。	当日10時30分受付 開始:11時 参加者: 4月:4組・8人 6月:4組・7人 10月:3組・6人 11月:6組・13人
	毎月1回 (8月除き)	すくすく身体測定	来館者に測定参加の確認すると、ほぼ全員の方が測定を希望される。 測定を希望する方は、身長計、体重計に使用するバスタオルを持参してもらう。(感染対策も兼ねてバスタオルを敷いてもらいその上に子どもさんを置いてもらう)。11時より、受付順に1組ずつ図工集会室に移動してもらい測定を行う。結果は「身体測定持ち帰りカード」に記入し持ち帰ってもらう。1組終わるごとに、身長計、体重計は消毒を行う。多くの方に測定してもらう為、終了時間の目安としている11時30分までに受付をされた方は測定を行うようにした。泣き出す子どもさんもいるが、結果を見て「大きくなりました。」と嬉しそう職員に話されたり、計測をしながら、育児についての話をされる方もいて、身体測定だけにどまらず、職員が話相手になっていることも、良いのではないかとと思う	当日10時30分受付 開始11時~:図工集会室にて 参加者 4月:5組・12人 5月:4組・9人 7月:9組・20人 9月:5組・11人 10月:7組・19人 11月:7組・15人 12月:7組・15人 1月:8組・17人 2月:11組・22人 3月:12組・24人
子育て支援	5月 7月 10月 12月 2月	ベビーマッサージ	外部のボランティア講師により実施。生後3ヶ月~0歳までの乳児親子を対象に実施する。 図工集会室に、間隔を空けて畳を敷いておく。参加者は持参のバスタオルを畳に敷き、手足を出した状態の子どもさんをその上に寝せてマッサージスタート。講師の先生のお話と共に、オイルを塗った手で、保護者にマッサージをしてもらっていると、落ち着かなかった子どもさんも静かになり、40分ほどのマッサージを気持ちよく受けていた。ハイハイができる子どもは動き回る事が多かった。月齢が同じ位の子どもさんをお持ちの保護者同士なので、終了後も子どもさんを介しての話をされていた。	事前申し込み制:図工集会室 参加者 5月:5組・11人 7月:5組・10人 10月:5組・10人 12月:6組・13人 2月:8組・18人(公民館和室)
	6月	歯科指導	北区保健子ども課に講師派遣を依頼して実施 図工集会室に、畳半畳を、間隔を空けて並べて置く。畳1つに1家族座るようにする。 「歯についての話し」として、実際に歯ブラシを見せながら、「いつ磨くのがよいか。磨き方は。嫌がったらどうするか。」などを話され、特に歯ブラシを選ぶ時の注意点は熱心に聞かれていた。講師の話が一通り終わり、質問タイムになると、それぞれが今気になっている事を質問をされ、丁寧に回答して頂き、予定時間をオーバーした。	事前申し込み制:図工集会室にて 参加者:6組・12人
	3月	親子ピクス	外部講師により実施。講師の先生を起点に、それぞれの親子が触れ合わないよう間隔をとり、大きく円を作る。 最初は床に座り、膝の上に子どもを座らせ、音楽に合わせて、からだをゆすったり、なでたり、くすぐったりしての親子ふれあいの時間。次に、子どもたち自身がトンネルをくぐったり、ボールを追い駆けてたりして遊ぶ時間。最後はレジャーシートの上に親子で横になり、特にお母さん方に対して話し掛け、深呼吸をしながら体の力を抜いていくリラックス法を教えられていた。時間一杯「親子ピクス」だけでなく、いろいろと楽しめる内容であった。参加者からは「楽しかった。」「リラックスでき、気持ちよかった。」などの感想が聞かれた。	公民館2階ホール 参加者:事前申し込み制:先着順 13組・26人
児童クラブ	7月	絵画・造形クラブ	外部講師により実施。対象は小学生全学年であったが、申し込みは1年~4年生だった。 1つの机に1人が座りようにし、場所も固定した。講座で使用されたものは、「クレヨン、絵具、筆、墨汁、包装紙、色紙」や「小石、針金、空き箱など」多岐にわたり、描くだけでなく、いろいろなものを使って表現する経験にもなっていた。1回の講座で1作品が出来上がるように計画され、児童も先生のアドバイスを受けながら作り上げていた。出来上がった作品を早速迎えにきた保護者に披露する児童もいた。	図工集会室にて 8組・8人 7月3日、10日、24日、31日
	9月~11月	ヒップホップダンスクラブ	外部講師により実施。対象は小学生全学年。1年~6年生の申し込みがあった。児童の中には、毎年受講する児童も数名いて、講師との再会を喜んでいた。1年生にとっては初めてのダンスで、なかなか動きを覚えるのが難しそうであったが、先生が習熟度に応じてグループ分けをされ、一つ一つの動き、ステップを丁寧に教えられていた。毎回最後の15分を「成果発表時間」として、保護者の方に見ていただいた。練習を重ねる度に少しずつ出来上がり、最終日には、グループごとに曲に合わせてダンスを披露した。児童も保護者からたくさん拍手をもらっていた。	公民館2階ホール 定員:20人 j申し込み者数:16人 9日・3日 10月 1日・22日・29日 11月12日・26日 に実施
	1月	サッカー教室	外部講師により実施。対象は小学生全学年。今年度初めて行う講座で、参加人数の動向が心配されたが、1年~5年生まで12人の申し込みがあった。た。サッカーと言うことで「女の子でも、男の子の中に入って行って大丈夫ですか?」「初めてですけど…」と心配される声もあったが、やわらかいボールを使い、基本的なボールのけり方(つま先を使うか、側面を使うか等)を学び、最後にゲーム感覚でサッカーの試合が行われた。経験者と初心者ではボールの扱い方には差は見られたが、みんなでボールを追いかけ、ゴールが決まるとチームで喜ぶ姿が見られた。	公民館2階ホール 定員:20人 申し込み者数:12人 1月14日・21日 に実施
特別行事			実施無し	
(母域組織等活動)	4月	はじめましての会	令和4年度の「ファミリークラブ(旧:母親クラブ)」の運営方針を話し合う。 前年度の会長さんより、前年度の活動報告があった後、今年度の会長選出が行われた。会長に立候補される方がいた事で安心されたのか、他の役職も自ら引き受けてくださった。役員選出後は、今年度の会長による進行で、事業計画が立案され、大筋で決まった。	参加者(会員のみ) 5組:10人 サークルとしての活動を行う。 会費徴収無し、参加者実費徴収
	11月	消防署訪問	会長が消防署に連絡を入れ、日程を調整。会長さんが、会員さんのこどもの手形によるプレゼントを作成され、当日持参された。児童館に集合し、児童館の隣に隣接する清水消防署を訪問。児童館に遊びに来ていた会員以外の方にも声を掛けると、「良いんですか。」と言いながら、喜んで参加された。傘をさして消防署を訪問し、プレゼントを渡すと大変喜んでいただいた。その後、消防車や救急車の説明があり、最後に乗車させていただいた。子どもより保護者の方たちが喜ばれ、たくさん写真を取られていた。	参加者(一般利用者含み) 5組・11人 23日と祝日だったので、父親の参加も2組あった。
	1月	かるた遊び	児童館にある職員手製の「絵カードかるた」を使って行う。子どもたちに馴染みのある果物や動物が描いてある絵カードを床に並べ、職員が「りんごは?」と言うと、2歳近くの子もさんは恥ずかしそうしながらも絵カードを取っていた。ハイハイできる子どもは、言ったものとは関係なく、ニコニコと絵カードを取りに行っていた。 はじめは一般利用の方は別の部屋で行うつもりであったが、会長と相談し、一般利用の方も参加いただいで、同じ部屋で10時30分~、11時~と2回に分けて行う。2回とも参加される方もしたが、どちらも、子どもたちがカードを取る姿を、始終和気あいあいとした雰囲気で見守られていた。	参加者(一般利用者含み) 9組:延べ32人

	開催月	事業名	活動内容	備考
児童館行事	7/15 11/24	歯と食事について	北区役所保健こども課の歯科衛生士、栄養士に依頼し実施した。 日々、子育ての中で気になっている離乳食の進め方や歯磨きなどのポイントを指導していただいた。	7/15(9組)・11/24(5組) 講師2名
	5月	親子交通安全教室	熊本市文化市民局生活安全課に依頼し実施した。 交通安全に関するお話やパネルシアター、横断歩道の実技など、乳幼児も楽しめる内容だった。	交 5/27(11組) 講師2名
朝の活動	毎月	身体測定・安全訓練	安全訓練は年計画をもとに災害、水難等を含め毎月行った。 災害に対して関心を持つことを目的に職員誘導のもと避難経路を利用者にも周知している。 身体測定は毎月決まった日以外にも申し出があればいつでも測定できるようにしている。測定の結果に対する関心は高く感じる。	定員10組程度
	隔月	たくまおはなし会	地域のボランティアサークル「たくま読書とおはなしの部屋」さんによるおはなし会。季節に合わせた絵本の読み聞かせやパネルシアターなど親子での楽しいひとときとなった。また、私たちスタッフも地域ボランティアさんとの交流を通し情報交換などできている。	年6回 定員10組
	随時	えほんの日、ふれあいあそび・せいさくの日・公園へ行こうなど	最近の利用年齢傾向などを考えながら、季節に合った朝の活動を実施した。絵本の読み聞かせをはじめ、自宅でも楽しめるようなふれあい遊びや、シール遊び、隣接する武蔵塚公園へ行きどんぐりを拾うなど、親子で楽しめる時間となった。	定員10組
子育て支援	10月20日	子育てサロン「おひざにだっこのお話会」	熊本こどもの本の研究会4名の方によるおはなし会。初めての講座だったが参加者の方からも好評だった。こどもたちも保護者に抱っこされて興味深く見ていた。絵本の選び方のコツなどについての話もあった。感染対策を考慮し、50分を2回に分けて実施した。	合計14組
	11月30日	子育てサロン「親子音楽遊び」	リトミック講師の福田さとこ氏に依頼し、親子音楽遊びの時間を楽しんだ。ふれあい遊びや、音楽に合わせて動いたり、簡単な楽器遊びなど、0歳1歳の親子さんも楽しめる楽しい時間となった。	
	2月21日	子育てサロン「親子3B体操」	感染対策をしながら実施した。こどもの好きな遊びを楽しく指導していただいたため、参加者は喜んで走り回りたいたいこどもにはピッタリだった。保護者も喜んで走るこどもたちの姿をみて嬉しそうだった。	合計15組
児童クラブ	5月～8月(6回)	絵画造形クラブ	コロナウイルス感染対策を行いながら工作室で実施することができた。小学1年～4年生対象。講師は、大木友美氏。全6回材料費3300円で、本格的な画材なども使い、毎回個性あふれる作品が完成している。絵画造形に興味関心があり紙粘土細工や墨を使って色紙に描いてみたりとても楽しんでいた。	6回 8名参加
	7月～9月(8回)	キッズダンス	コロナウイルス感染対策を行いながら実施する。小学1年～6年生対象。講師は中村さつき氏。マスク着用ではあったが暑い時は我慢せず外してもいいと講師の先生が言われていたため、こどもたちも無理せず楽しむことをコロナで踊ったりすることを控えているところが多い中こどもたちも喜んで参加していた。募集も多く抽選となったが間隔を開けて思いっきり体を動かしてダンスを楽しんでいた。	6回 14名参加
	10月～12月(8回)	卓球クラブ	コロナウイルス感染対策を行いながら実施する。講師は富田英子氏。小学1年～6年生対象。全6回ボール代500円。体育館内でマスクをしながら暑い時期ではないものの体調に気をつけながら実施する。本格的な指導でこどもたちの上達もみられた。	6回 10名参加
小学生講座	8月24日	トランポリン教室	平日だったため応募は定員までいかなかったが、参加者からは好評で4年生までのこどもたちも日頃なかなかできないトランポリンを楽しみ中身が濃いものとなったように思う。	前半後半合計12名
	8月4日	動く環境教室	環境センターから来ていただいた。川にゴミを流したらどうなるのか?とこどもたちへの問いかけにこどもたちも「魚が食べる」「海まで行く」とパワーポイントを見ながら考える良い機会になったと思う。ビーズのようにになった瓶やガラスなどを入れて万華鏡作りもとても好評で夏休みのいい思い出になったように思う。	10名参加
	1月	なわとび教室	学校でも体育の時間にあるため、できるようになりたいというやる気満々の参加だった。なわとびを跳ぶリズムをつかむ為に大縄跳びを使い、リズムがつかめると個人へ移っていき、跳べるようになると二段跳びなどの高度な技へ移行していった。龍田校区以外からもきていたため交流もできた。1年生から4年生まで跳べるスタートが違うため、1,2年生と3,4年生に分けてからが指導しやすいと講師からの提案で来年度からは募集の段階で分けて募集しようと思う。	15名参加
特 別 行			実施なし	
(母地域組織グループ活動等)	10月	わんぱく運動会	中庭で感染対策に気を付け実施する。参加者の低年齢化もあり、内容もシンプルにダンス、かけっこ、技巧走にした。技巧走では、こども達の成長に合わせて楽しめる内容を充実させ、朝の活動で運動会の練習を取り入れ本番に臨んだ。中庭で行うことで公民館利用の高齢者の方も通りすがりにみて楽しんでいた。	
	12月	クリスマス会	広い公民館ホールでコロナウイルス感染対策を行いながら実施。ゲスト依頼していたリトミック講師がコロナ感染と連絡があり、急遽、当日承諾もらえた福田さとこ氏に依頼し、リトミックを楽しんでもらった。こども達が喜ぶ、着ぐるみのサンタクロースが今年もクリスマスプレゼントを持って登場し、大盛り上がりとなった。サンタクロース役を公民館職員に協力してもらった。	
	2月	豆まき	広い公民館ホールで密を避け実施。児童厚生員による大型絵本の読み聞かせ、鬼のカードあそび、豆まきの練習を行い、登場した赤と青の鬼に豆まきをした。鬼のカードあそびでは、シールはがしや種類ごとにカードを集めたりして、手や身体を使っても楽しんだ。鬼役や福の神役は公民館職員、所長に協力いただいた。	